

# 乙川東小学校 校舎更新に伴う公共施設複合化についての意見交換会

## 主な意見・質問に対する回答内容

### 回答内容について

- ◇ 以下の内容は、7月9日（火）に開催いたしました「乙川東小学校 校舎更新に伴う公共施設複合化についての意見交換会」において、ご参加いただきました皆様からの主なご意見・ご質問に対して、会場でお答え申し上げた内容に加え、意見交換会開催後に整理した内容を掲載しております。
- ◇ 表内の用語につきましては、別添の配布資料及び以下の **言葉の定義について** を併せてご参照ください。

### 言葉の定義について

#### ◇ 公共施設の複合化

将来的な人口減少に伴う税収の減少や地域コミュニティの存続を見据え、小学校区を新たな地域コミュニティの範囲とし、小学校を拠点とした公共施設の複合化を進めていきます。このことで、多世代かつ広域の交流を創出するとともに、子どもたちの安心安全な環境が整備できると考えていますが、具体的な取組み内容等については、地域の皆様とともに作り上げていきます。また、複数の公共施設等を複合施設として一体的に整備することで、域内全体の整備・維持管理費用の削減や支出の平準化を図ることができます。

#### ◇ 公民館

市が設置する公共施設で、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方々が、文化、教養等を学んだりして、生きがいや健康づくり、仲間づくりなどを目的とした社会教育法に基づく拠点施設です。

#### ◇ 区民館

地域住民が自ら出資し建設・運営する施設で、地域活動の拠点として、利活用を図っている施設であり、半田市では、概ね自治区の単位で設置されている場合が多いです。

#### 公民館と区民館の比較

	平地公民館・向山公民館	各区民館
管理者	半田市	各自治区
運営主体	市が地域に館長・主事を委託	各自治区
維持管理費	市費にて執行	区費等の自治区予算にて執行
利用上のルール	社会教育法に基づいた利用 ※営利性、政治性、宗教性を目的とする利用はできません	自治区のルール下で利用が可能 ※公民館では利用できない内容もルール下であれば利用可能です

#### ◇ ミーティング

地域内にお住いの多世代の皆様が、これから施設を「どう活用したいか」を話し合いながら、これからの地域づくりについて考える場のことです。また、備える機能を要望するだけの場ではなく、その機能を「誰が」「どのように」活用していくのかについて具体的に地域の皆様同士が話し合い、「住み続けたいまち」にしていくなために開催する、未来志向の楽しい場でもあります。他地域では、幼児から70代以上の方がフラットな立場で施設の活用方法や地域活動の今後について活発に話し合っています。

◇ **地域交流施設**

既存の公民館機能を包括した、小学校区単位の住民で運営する多世代の地域活動・交流の拠点となる公共施設です。地域に住む多様な人が集まり、「世代・分野を限定しないつながりの場」として地域に愛される施設になるよう地域のみなさまと話し合っ決めてまいります。

◇ **放課後等児童の居場所**

児童センターと放課後こども教室の機能を合わせ持つ「放課後ひろば」と「放課後児童クラブ(学童)」を統合し、『放課後等児童の居場所』としています。

小学校の敷地内に設置することで、放課後の児童の安心安全な居場所を確保するとともに、異年齢の小学生同士や地域の大人との交流を促進します。

**「お答え」欄の表記について**

当該表内では、

- : 会場でお答えした内容
- : 会場でのご意見をもとに整理した内容

として表記しております。

ご質問・ご意見	お答え
<p>1. 区民館をよく利用できるようにした方がよい。地域交流施設には(区民館があれば利用者が)集まらないと思うので、児童の居場所を充実させた方がよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域交流施設をどのように使っていくかについては、今後行うミーティングでご意見をいただきたいと考えております。</li> <li>➤ <u>区民館や公民館が地域の活動の拠点となっていることは承知しています。半田市においても人口減少・地域コミュニティの存続・施設の老朽化など、総合的な判断から乙川東小学校の校舎更新に併せて公共施設の複合化が必要であると判断しています。これに伴い、公民館は廃止(公費は投入しない)いたします。</u> <u>区民館につきましては、市の公共施設の複合化や人口減少などを見据え、今後どのようにすべきかを自治区等に判断していただくこととなりますが、市はその協議の過程において助言等の支援をさせていただきます。</u> <u>小学生の居場所につきましては、ミーティングの場で話し合いながら、可能な限り充実させられるよう努めてまいります。</u></li> </ul>
<p>2. 現在は、発災時に近所の区民館に避難することになるが、耐震が十分ではない。小学校に複合化した施設は、現在の区民館に比べて遠くなるのが課題となるため、検討願いたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当該事件により、ご心配されていることは理解していますが、半田市の学校は、(乙川東小学校に限らず)「地域とともにある学校」を目指しています。安全対策は、防犯カメラの設置やさすまたの配備など様々な観点でセキュ</li> </ul>
<p>3. 池田小学校の事件により、小学校の出入りが厳しくなった。今後どのように子どもたちの安全を守るのか。不審者に対しどう対応していくのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当該事件により、ご心配されていることは理解していますが、半田市の学校は、(乙川東小学校に限らず)「地域とともにある学校」を目指しています。安全対策は、防犯カメラの設置やさすまたの配備など様々な観点でセキュ</li> </ul>

	<p>リティを確保できるように考えてまいります。</p> <p>➤ <u>小学校の敷地内に、地域の皆様が活動する場を設けることで、地域の皆様の目による防犯効果も期待できると考えております。</u></p>
4. 放課後児童クラブについて、乙川小学校と乙川東小学校の距離が近いので、両学校の児童を受け入れられるようにしたらどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童の居場所を整備するにあたって、(体育館等の) 学校施設を共用で使用するなど有効に活用することも考えております。現在は、それぞれの学校の児童が通える学童保育所(民間委託)がありますが、これからの協議の中で、乙川小学校の児童を受けられる施設にするかどうかも踏まえて考えてまいります。</li> </ul>
5. 乙川東小学校区の人口は減っていくのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市全体の人口減少を踏まえると、本地域でも今後人口の減少が想定されます。</li> </ul>
6. 「放課後児童クラブ」と「放課後子ども教室」の違いは何か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「放課後児童クラブ」は、放課後等に、保護者が迎えに来るまで児童をお預かりする場所です。「放課後子ども教室」は、小学校低学年の児童が学校に少しでも早く慣れるよう、地域のボランティアに協力してもらい、創作活動などを週に2回程度活動するものです。</li> </ul>
7. 老朽化校舎の建て替えに伴って複合化を図る理由(ねらい)は何か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本全体が人口減少を避けられない状況にあります。半田市も人口減少に歯止めをかけようと努力していますが、抜本的に解決する方法はありません。そうした状況下で、今後の公共施設のあり方や維持管理が課題になっているため、学校施設の建て替えに併せて施設を複合化することで、にぎわいや交流の創出を目指すと共に維持管理費の縮減を図ることを目的としています。</li> </ul>
8. 給食センターの跡地利用は考えているのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当面は建設資材の置き場所や現場事務所として活用しながら、活用方法を検討してまいります。</li> </ul>
9. 放課後児童クラブは送り迎えが必要であるため、駐車場台数が確保できるよう検討願いたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 送迎に対応できるよう、また路上駐車等が発生しないよう、動線も含めて十分に検討してまいります。</li> </ul>
10. 公民館は公民館、学校は学校で分けていくべき。学校の中に地域交流施設を整備しても、若年層は利用すると思うが、既存の公民館利用者である高齢者は利用しないと思うが、如何か。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貴重なご意見として頂戴いたします。</li> <li>➤ <u>今般建設いたします「地域交流施設」が、地域の多世代の方にとって集まりやすく使いやすい施設となるよう、ミーティングで話し合っておりますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。</u></li> </ul>
11. 複合施設はいいと思うが、今後の区民	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 乙川東小学校区には2つの公民館があり、そ</li> </ul>

<p>館と公民館の位置づけを将来的にはどうしていくのか。</p>	<p>それぞれの公民館が区の拠点となっていることは承知しております。今後、地域交流施設ができますと、現在の両（平地・向山）公民館は、市の施設としての運営はしないこととなります。</p> <p>➤ <u>区民館の位置づけについては、質問1. をご参照ください。</u></p>
<p>12. ニコパルと地域交流施設とのすみ分けについてはどう考えているか。</p>	<p>● ニコパルは、地域の活動拠点となっています。</p> <p>➤ <u>部屋の形状や用途に即した利用により、ニコパルと地域交流施設のそれぞれの特徴を活かすことで、幅広い活動の支援をしていきたいと考えています。</u></p>
<p>13. 「1小学校区に1公民館」という発想はどこから出てきたのか。公民館は、地域の人口等に応じた整備をすべきと考える。</p>	<p>● これまで「1小学校区に1公民館」の整備を進めてまいりましたが、実現しない小学校区も存在しています。そこで、今後の市の方針として公共施設の更新にあたり、小学1年生でも通える範囲である小学校区単位の複合化を方針とするようにしました。</p> <p>➤ <u>公民館は社会教育法に基づいた施設で、市民の学習機会の平等な機会提供ができるよう理念としてきましたが、実現していない小学校区もあります。そうした中で、公共施設の更新にあたって小学校区単位の複合化を方針としました。</u> <u>公民館に替わる地域交流施設の整備につきましては、将来人口も鑑みながら、地域の実状に応じて面積決定を検討してまいります。</u></p>
<p>14. 区民館の老朽化が顕在化しているが、修繕費用を捻出できない状況にある。公民館は公営だが、区民館は地域の自営であり、区民館をどう維持していくか課題となっているため、区民館の維持についても考えてほしい。</p>	<p>➤ <u>区民館の位置づけについては、質問1. をご参照ください。</u></p>
<p>15. 公共施設の建設には税金を使うのだから、市民に十分な説明をしてから進めるべきである。</p>	<p>● 半田市総合計画や3か年実施計画等において、公表させていただいておりますが、説明が足りないというご意見については真摯に受け止めてまいります。乙川東小学校区の強みを活かした公共施設となるよう、今後のミーティングの中で、地域の皆様と協議していきたいと考えております。</p>
<p>16. 平地公民館の利活用の可能性はある</p>	<p>● 平地公民館は、地域交流施設ができれば公民</p>

<p>か。</p>	<p>館ではなくなり、公費での運営はしないこととなります。建物そのものを壊すことは決定しておりませんが、平地公民館は、今年で58年目を迎え、老朽化が深刻であることをご理解ください。建物と、土地をどうしていくかについては、地域の皆様と協議してまいります。</p> <p>➤ <u>公民館でなくなると、公費を投入しないことから、建物を利活用する場合は、修繕や維持管理等を地域で行っていただくこととなります。老朽化による突発的な工事等も予想されるため、現公民館の建物は解体することが適切であると考えますが、その決定にあたっては、地域の皆さんの意向を確認していきたいと考えています。</u></p>
<p>17. 意見交換会は今後あるのか。また、今日の意見はどう返していくのか。</p>	<p>● この意見交換会は、複合化についてご説明し、意見交換をさせていただく機会として開催させていただきました。今後はミーティングにおいて、今日いただいた意見のほかに、本日お越しの方のご意見もいただきながら集約し、形にしていきたいと考えています。本日いただいたご意見のフィードバックについては、一度持ち帰り、検討させていただきます。</p> <p>➤ <u>意見交換会でいただいたご意見に対するお答えは、各区の回覧及び市ホームページ等においてお答えさせていただくほか、ご希望の場合は、自治区等の単位で改めてご説明する機会を設けてまいります。</u></p>
<p>18. 乙川児童センターは取り壊すのか。</p>	<p>● 乙川中学校区内のすべての小学校に放課後児童の居場所を設置するまでは、乙川児童センターの廃止や取り壊しを行う予定はありません。</p>
<p>19. 地域交流施設の規模はどのくらいで想定しているのか。</p>	<p>● 建物の規模については、現状の平地・向山公民館の大きさを参考にしながら、この施設を校舎の中に配置するのか・別棟とするのか、ということも含めて、今後ミーティングで話をしていきたいと考えております。</p>
<p>20. 放課後児童クラブが現状でも不足しており、申し込みすらできない状況である。今後小学生の居場所を建設するのであれば、「夏休みだけでも利用したい」といった</p>	<p>● 今後の話し合いの中で協議してまいります。</p> <p>➤ <u>放課後児童クラブの利用者が多いことは承知していますが、申し込みができない状況ではありません。現在、夏休みのみの利用が可能</u></p>

<p>希望が叶うように配慮願いたい。</p>	<p><u>な学童クラブは、各中学校区に1か所配置していますが、今後の話し合いの中で協議してまいります。</u></p>
<p>21. 現在放課後児童クラブを利用しているが、「値段が高くて預けられない」といった声を聞いたり、夏休みだけ預けたい際に、（あすなろでは）乙川小・横川小の児童がおり預けられないといったことを聞く。児童クラブだけでも様々なニーズがあるということを理解してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用料が高いといった声や夏休み期間中の利用ニーズがあることは承知していますので、今後の話し合いの中で協議してまいります。</li> </ul>
<p>22. 小学校に学童をいれると土日は使えないことを聞いた。当該施設はどうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 乙川東小学校内の放課後児童クラブ（学童）も土曜日にご利用できる予定です。</li> </ul>
<p>23. 子育てが大変なので、（地域交流施設もいいが）小学生の居場所をもっと充実させるべきではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いただいたご意見も踏まえ、ミーティングの中で検討していきます。</li> </ul>
<p>24. 活動の質（中身）について、地域の顔の見える関係づくり運営面はどのように考えているのか。</p>	
<p>25. 社会教育（公民館）と学校教育は同じ場所で実施すると弊害が生じる恐れがあるため、別の場所で実施にするべきと考える。</p>	
<p>26. 現状の校舎の耐力度調査実施の上、活用の是非を検討するとのことであったが、昔の職人は仕事が丁寧であり、強度は十分にあると考える。安易に取り壊しを検討せず、今後も活用していくことを考えてもらいたいが、如何か。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「物を大切に使う」というお考えについては共感いたしますが、今回の校舎更新では、耐力度調査を実施して劣化・老朽化度合を確認し、専門家の意見を踏まえて更新すべき建物を判断してまいります。</li> </ul>
<p>27. 複合化による学校の防犯面が心配。三河の方だと、インターホンで名前を名乗って初めて敷地に入れる、といった事例も聞く。IDカードで出入りを管理する等、対策願いたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校施設の複合化は、全国的に進められていますので、先進事例を研究しながら、安心して活動できる場所にしてまいります。</li> </ul>